

2023 第 16 回 JA全農杯 全国小学生選抜サッカー大会福島県予選会要項

- 1 主 催 : 一般財団法人福島県サッカー協会
- 2 後 援 : 公益財団法人日本サッカー協会、日刊スポーツ新聞社
- 3 特別協賛 : 全国農業協同組合連合会 (JA全農)
- 4 主 管 : 一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会、NPO 法人いわきサッカー協会 4 種委員会
- 5 期 日 : 2023 年 12 月 2 日(土)・3 日(日)
- 6 会 場 : いわき市高久字南谷地 16-1 「新舞子フットボール場 A・B 面」・「新舞子多目的運動場 A・B 面」
- 7 参加資格 : (1)2023 年度に(公財)日本サッカー協会(以下 JFA)に加盟登録した団体(チーム)であること。
(2)上記団体(チーム)に所属する選手であり 2012 年 4 月 2 日以降の出生者であること。
(3)JFA 発行の登録選手証を有するもの。(大会当日持参すること。)
選手証とは JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコン画面に表示したものを示す。
(4)2024 年 3 月、福島県で開催される「2023 JA全農杯全国小学生選抜サッカー東北ブロック予選」に参加可能なチーム。
- 8 参加チーム数 : 各地区 4 種委員会から推薦されたチーム 県北、県南、会津、相双、いわきの計 16 チーム。
- 9 チーム構成と条件: 原則としてチームの編成は、引率指導者 10 名の中から 2 名以上 5 名以内で D 級以上が 1 名ベンチ入りしていること。一団体から複数チームエントリーする場合、監督の重複は認めない。
選手のエントリーは、16 名以上 25 名以内とする。
 - ① ベンチ入りできる選手は 20 名までとする。試合開始時、ケガなどで 15 名以下になった場合は不戦敗。
 - ② 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
 - ③ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
 - ④ 参加チームはスポーツ安全保険に必ず加入していること。
- 10 組合せ抽選会 : 福島 FA4 種委員会で決める。
- 11 大会形式 : トーナメント方式とする。引分けの場合は PK 方式(3 人ずつ)により勝者を決定する。但し、決勝戦は 6 分(前・後半 3 分)の延長を行い、なお決しない場合は PK 戦を行う。上位 2 チームを東北ブロック予選大会の福島県代表チームに推薦する。表彰は優勝～3 位まで賞状授与する。
- 12 競技規定 : JFA 制定「8 人制サッカールールと審判法」の「8 人制サッカールール」による。但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
 - 1) プレーの時間
36 分(12 分×3 ピリオド)
 - 2) インターバル(ピリオド間)
第 1 ピリオドと第 2 ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、第 2 ピリオドと第 3 ピリオド間は 5 分とする。
 - 3) エンドの決定

第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を経過したところでサイドを替える。タイミングは審判にゆだねる。

4) 試合の勝敗を決定する方法 (12分×3ピリオドで勝敗が決しない場合)

予選リーグは引き分けとする。

決勝トーナメントは、試合終了時に出場している3選手によるPK方式を採用し、勝者を決定する。

但し、決勝戦においては、6分(3分ハーフ)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式を採用。

延長戦に入る前のインターバル：5分

PK方式に入る前のインターバル：1分

フレンドリーマッチは、1回戦のみ同点の場合はすぐにPK方式により勝者を決定する。

フレンドリーマッチの決勝、敗者戦と決勝トーナメント敗者戦は引分けとする。

5) 選手の交代

競技者の数は、常に8人(うち1人はGK)とする。

原則、選手全員が1ピリオドを通じて出場する。

第1ピリオド出場予定の8人、第2ピリオド出場予定の8人と、その他交代要員を予め明確にする。

交代要員含め同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。

事故・ケガ等で出場困難な選手が発生し、出場可能な選手が11人以下になったときに限り、1試合で3つのピリオドに出場することを認める。(延長戦はピリオドの数に含まない)

①第1ピリオド

予め決められた、第1ピリオド出場予定選手が出場する。

試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。

交代要員：提出したメンバー表出場印がついていない選手

交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第2ピリオド出場予定の選手が出場できる。

交代して退いた選手は、再び出場できない。(=自由な交代ではない)

②第2ピリオド

予め決められた、第2ピリオド出場予定選手が出場する。

試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。

第1ピリオドで交代して出場していても出場はできる。

交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第1ピリオド出場予定の選手が出場できる。

交代して退いた選手は、再び出場できない。(=自由な交代ではない)

③第3ピリオド

第1・第2の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員含め誰でも出場できる。

何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(=自由な交代)

④延長戦

交代要員含め誰でも出場できる。

何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(=自由な交代)

6) テクニカルエリア

設置しない。

7) 審判員

1人の主審と補助審判が指名される。

8) ファウルと不正行為

警告・退場：通常の競技規則に準ずる。

退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。

大会期間中、警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。

本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。

9) 審判員

1人の主審と補助審判が指名される。

準決勝、3決、決勝は大会本部で主審を派遣する。

- 10) アディショナルタイムの表示
実施しない。
- 11) ファウルと不正行為
警告・退場：通常の競技規則に準ずる。
退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。
大会期間中、警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。
本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
- 12) 飲水タイム
採用しない。
- 13) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数
2名以内
- 14) 登録選手証
本大会出場する選手は、JFA発行の選手証を持参すること。
ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。
選手証とは、本大会では、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録一覧証を印刷したものを示す。
- 15) ユニフォーム
参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。ただし、ユニフォーム(ゴールキーパーを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
またチームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参し、正・副2色については明確に異なる色とする。
- 16) ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- 17) アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色の場合はその色を認める。

13 表彰：優勝、準優勝、第3位に賞状を授与する。

13 参加費：大会参加費 10,000 円を 2023 年 11 月 24 日(金)までに振り込むこと。

東邦銀行 大槻支店 普通 379919

一般財団法人福島県サッカー協会 会長 菅野 貴夫

14 宿泊：お弁当の申し込みは「たびごこち」に依頼しましたので、別紙により直接申し込みをお願いします。

15 懲罰：(1)(一財)福島県サッカー協会は、JFA 司法機関組織運営規則第 19 条及び JFA 懲罰規定第 25 条に基づき、本大会に大会規律委員会を設置し、懲罰権を再委任させる。

(2)本協会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

大会規律委員長：作山 正二

大会規律委員：四家孝之、芳賀俊彦、高田幸子、馬目茂樹、佐藤郁、
山幡義行、根本豊、関秀臣、林雄一、小野直樹、三浦儀彦
星克則、坂本秀行、鈴木勉、青山貴大、木田正人、小松友治

16 参加申込：別紙エントリー用紙に必要事項を記載し、各地区の4種委員長へ申し込むこと。

各地区の4種委員長は11月13日(月)まで田原いわき4種委員長にメールにて申し込み下さい。

(チーム単独での申し込みは受け付けません)

いわきFA4種委員長 田原 竜多 wsfc09@yahoo.co.jp